

平成30年度 基本事業評価シート（平成29年度実績評価）

政策 06 みんなで築くまち

施策 01 地域コミュニティの充実

基本事業 02 コミュニティ活動の活性化と環境づくり

主管課：市民協働推進課

関係課：

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市民、自治会、行政	市民主体のコミュニティ活動を行いやすくする活動基盤を整える。

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

自治会活動や地域のコミュニティ活動に参加している市民の割合 (%)					市民協働推進課
基準値 (H26)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値 (H33)
45.50	41.80	41.90	44.00	47.00	50.00
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度と比較して0.1ポイント増加しています。 (原因) 20歳代の市民において、活動に参加している割合が低い傾向にあります。これは、「参加する機会がない」、「活動に魅力を感じない」という理由が考えられます。その一方で、前年度と比較し、30歳代の市民の割合が増加している状況から、子育て世代であって守谷市に定住した市民は、地域の活動に積極的に参加している傾向にあると推測されます。			
対前年度	横ばい				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

自治会活動や地域のコミュニティ活動を行うための活動基盤や支援が十分だと思う区長の割合 (%)					市民協働推進課
基準値 (H26)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値 (H33)
85.20	83.20	77.08	84.50	0.00	85.00
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度と比較して6.12ポイント減少しています。基準値と比較すると8ポイント以上も減少しています。 (原因) 自治会活動等への支援が十分だと思う区長の割合は、8割弱と高い水準です。しかし、昨年度の指標値及び基準値と比較すると減少傾向にあります。これは、区長が1年交代の自治会が多いことから支援等が認知されていないこと、又は、地域のニーズが多様化しているため、活動基盤や支援が十分ではなくなっている傾向にあるということが推測されます。			
対前年度	低下				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

基準値 (H26)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値 (H33)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値 (H33)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値 (H33)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	11,894	15,078	8,315	9,541	9,541
人件費	0	303	516	0	0
トータルコスト	11,894	15,381	8,831	9,541	9,541

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

自治会や地域コミュニティの活動に対し、各種支援を実施しました。しかし、指標値については減少傾向にあります。特に20歳代の市民において、活動に参加している割合が低い傾向にあり、課題として捉えています。また、高齢化の進展により、自治会や地域コミュニティの活動に対する支援のニーズは、より多岐にわたることが推測されます。

今後、自治会連絡協議会、さらに各地区に設立を目指す「まちづくり協議会」と連携していくことで、「活動への参画機会の創出」、「魅力ある活動の周知」に取り組みます。

推進状況	不調
次年度への課題	課題あり
成果方向性	向上
コスト方向性	維持

5 基本事業を構成する事務事業の評価